

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名		母性援助論Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限	後期	教室名	2年生教室
担 当 教 員		中井 京子 竹本好子	実務経験とその関連資格	医療施設にて助産師としての勤務後、助産師教育の経験を有す。			
《授業科目における学習内容》							
遺伝や不妊の問題、妊娠・分娩・産褥期および新生児期に起こりやすい異常や問題を理解し、その看護について学ぶ。また、女性のライフサイクルにおける健康問題を身体的・精神的・社会的側面から理解し、女性の生涯を通じた健康支援について学習する。							
《成績評価の方法と基準》							
課題提出、筆記試験で総合的に評価する。 筆記試験80％、課題提出20％							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
母性看護学Ⅰ 概論・ライフサイクル 南江堂、母性看護学Ⅱ マタニティサイクル 南江堂							
《授業外における学習方法》							
授業を理解するために予習・復習を行い、自主的に調べ学習をすること。							
《履修に当たっての留意点》							
専門基礎分野の生体機能学Ⅱ(生殖・発生と老化のしくみ)、専門分野Ⅱの母性援助論Ⅰの復習をして講義に臨むこと。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	①妊娠経過中にみられる異常、その要因およびハイリスク妊婦の看護が理解できる。		教科書 配布資料	事前学習 正常妊娠経過について復習する(40分) 事後学習 妊娠期の異常と看護①のまとめ問題を解く(20分)	
		各コマにおける授業予定	妊娠悪阻、妊娠高血圧症候群、流・早産について症状、治療、看護について学ぶ。				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	①妊娠経過中にみられる異常、その要因およびハイリスク妊婦の看護が理解できる。		教科書 配布資料	事前学習 妊娠期の異常のかんごについて調べる。(40分) 事後学習 妊娠期の異常と看護②についてのまとめ問題を解く(20分)	
		各コマにおける授業予定	常位胎盤早期剥離、前置胎盤、妊娠糖尿病、心疾患合併妊娠の症状、治療、看護について学ぶ。				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	②分娩経過における異常、看護上の問題が理解できる。		教科書 配布資料	事前学習 正常分娩経過について調べる(40分) 事後学習 分娩期の異常と看護①の問題を解く(20分)	
		各コマにおける授業予定	分娩の三要素の異常について特徴・分類、原因、看護について学ぶ。				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	②分娩経過における異常、看護上の問題が理解できる。。		教科書 配布資料	事前学習 分娩期の異常の看護について調べる(40分) 事後学習 分娩期の異常と看護②の問題を解く(20分)	
		各コマにおける授業予定	分娩時損傷・分娩時異常出血の原因、看護、産科処置と産科手術の適応、看護について学ぶ。				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	③新生児期にみられる異常、医学的管理と看護について理解できる。		教科書 配布資料	事前学習 胎児循環について復習する(40分) 事後学習 「新生児期の異常」についてのまとめ問題を解く(20分)	
		各コマにおける授業予定	新生児仮死の病態・治療、低出生体重児の特徴・特有の疾患・医学的管、高ビリルビン血症のリスク因子・病的黄疸の種類・検査・治療について学ぶ。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	③新生児期にみられる異常、医学的管理と看護について理解できる。	教科書 配布資料	事前学習 光線療法の看護、ディベロップメンタルケアについて調べる(40分) 事後学習 「NICUの看護」についてのまとめ問題を解く(20分)
		各コマにおける授業予定	NICUの看護について学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	④産褥期の健康問題とその看護が理解できる。	教科書 配布資料	事前学習 子宮復古不全、産褥期の発熱、産褥期の精神障害について調べる(40分) 事後学習 本日の学習内容をまとめる(20分)
		各コマにおける授業予定	子宮復古不全・産褥期の発熱の原因・治療・看護、産褥期の精神障害の特徴、対処、看護について学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	④産褥期の健康問題とその看護が理解できる。	教科書 配布資料	事前学習 乳房トラブル、帝王切開術後の合併症について調べる(40分) 事後学習 本日の学習内容をまとめる(20分)
		各コマにおける授業予定	乳房トラブルの原因・対処・看護、帝王切開術を受ける産婦・褥婦の看護について学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	③遺伝相談・不妊治療の実際と看護について理解できる。	教科書 配布資料	事前学習 女性生殖器官の解剖、月経周期とホルモン分泌・卵巣・子宮・体温の変化、妊娠の成立について復習してくる(40分) 事後学習 不妊症の原因と検査・治療についてまとめる(20分)
		各コマにおける授業予定	不妊症の原因と検査・治療について学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	③遺伝相談・不妊治療の実際と看護について理解できる。	教科書 配布資料	事前学習 着床前診断・出生前診断について調べる(30分) 事後学習 遺伝相談・不妊治療を受ける対象の看護についてまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	不妊治療を受ける対象への看護、着床前診断・出生前診断とその看護について学ぶ。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	③女性のライフサイクル各期の特徴、健康問題とその看護について説明することができる。	教科書 配布資料	事前学習 ワークシート(性感染症)を記入する(30分) 事後学習 思春期の健康問題・看護について追加学習を行う(30分)
		各コマにおける授業予定	思春期の特徴、健康問題とその看護について学ぶ。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	③女性のライフサイクル各期の特徴、健康問題とその看護について説明することができる。	教科書 配布資料	事前学習 成熟期の健康問題・看護について調べる(30分) 事後学習 成熟期の健康問題・看護について追加学習を行う(30分)
		各コマにおける授業予定	成熟期の特徴、健康問題とその看護について学ぶ。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	③女性のライフサイクル各期の特徴、健康問題とその看護について説明することができる。	教科書 配布資料	事前学習 更年期の健康問題・看護について調べる(30分) 事後学習 更年期の健康問題・看護について追加学習を行う(30分)
		各コマにおける授業予定	更年期の特徴、健康問題とその看護について学ぶ。		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	③女性のライフサイクル各期の特徴、健康問題とその看護について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 女性のライフサイクル各期における健康問題に対する保健指導案が作成できるよう準備をする(30分) 事後学習 作成して保健指導計画案に基づき指導案を作成する(30分)
		各コマにおける授業予定	ライフサイクル各期における健康問題に対する保健指導計画案を作成する。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	③女性のライフサイクル各期の特徴、健康問題とその看護について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 女性のライフサイクル各期における健康問題に対する保健指導ができるよう準備をする(30分) 事後学習 作成した保健指導案を修正する(30分)
		各コマにおける授業予定	ライフサイクル各期における健康問題に対する保健指導案を作成する。		